

【東京廃棄物事業協同組合 青年部 第30期総会を開催しました】

6月2日、パセラリゾーツ池袋本店にて、東京廃棄物事業協同組合 青年部 第30期総会を開催いたしました。

当日は台風接近が心配される中ではありましたが、多くの青年部会員の皆さまにご参加いただき、無事に総会を終えることができました。

ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました！

総会では、前期の活動報告・決算報告、今期の活動方針・予算案などについて審議を行い、第30期の青年部活動が新たにスタートしました。

第30期という節目を迎えられたのは、これまで青年部を支えてくださった歴代の先輩方、親会の皆さま、そして活動に関わってきた多くの会員の皆さまのおかげです。

これまで築いていただいた青年部のつながり、学び合う姿勢、そして業界をより良くしていこうという想いを大切に受け継ぎながら、今期も新しい一歩を踏み出していきたいと思います。

青年部活動は、親睦や交流はもちろん、自社の枠を超えて学び合い、業界の課題や未来について考える大切な場です。

廃棄物処理業界を取り巻く環境は、人手不足、DX、資源循環、働き方改革、業界イメージの向上など、大きく変化しています。

こうした課題に対して、一社だけでなく、組合として知恵を出し合い、行動していくことの大切さを改めて感じました。

また、青年部での経験やつながりは、将来的に親会の理事会へ参画し、組合運営や業界発展に関わっていくための大切な一歩にもなります。

若い世代の力を、自社のためだけでなく、組合のため、そして業界の未来のために活かしていけるよう、第30期も青年部一同、前向きに活動してまいります。

総会後の懇親の場では、恒例となりました「第4回パター大会」も開催され、大いに盛り上がりました。

会員同士の距離もぐっと縮まり、青年部らしい和やかで活気ある時間となりました。

日頃より青年部活動を支えてくださっている皆さまに、心より御礼申し上げます。

今後とも、東京廃棄物事業協同組合 青年部の活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

